

# 英霊塔 平野部に

## 高台で高齢者参拝困難

### 米子市検討

米子市は26日の市議会市民福祉委員会で、同市久米町の英霊塔について、代替施設を建てる方向で検討していることを明らかにした。高台に建つ現施設を高齢者らが参拝する

のは困難なため、ふれあいの里（同市錦町1丁目）や湊山公園（同市西町）が候補地に挙がっている。市によると、現施設は残し、平野部で参拝できる施設の設置場所

を模索中という。終戦70年となる来年の完成を目指す。

英霊塔は1966年、飯山の頂上に建てられた。市出身の戦没者2710人の名簿が納められている。急斜面の石段が続くため、市役所には高齢者や障害者から改善を要望する声が寄せられている。

「英霊塔に準じた慰霊施設」をふれあいの里に建てるよう求める陳情が市遺族会からも出され、この日の同委員会で採択された。賛同議員からは「全市民が参拝できるようにするべき」との意見が出た。